

地域包括ケアシステム構築 へ向けた取組事例 ～大分県竹田市の取組～

介護保険外のサービスの開発と
それを活用した介護予防と自立生活支援

～自治体の概要～

大分県竹田市

●地域概況

大分県の南西部に位置し、滝廉太郎が「荒城の月」の構想を練った岡城を擁する城下町。

広大肥沃な大地や豊かな草資源、夏季冷涼な気象条件を活かした農業と、自然だけでなく歴史や文化にも触れ合える観光が盛ん。

●人口 24,392人

●高齢化率

65歳以上 40.5%

75歳以上 25.7%



滝廉太郎記念館



岡城跡と「岡城さくらまつり」の大名行列

竹田市介護予防強化推進事業（平成24年度市町村介護予防強化推進事業）

取組の概要

要支援者等に必要な介護保険以外の予防サービス及び日常生活支援サービスを明らかにするとともに、支援メニューを開発し提供する。

事業の目的

要支援者に必要な予防サービス及び生活支援サービスを明らかにするため、一次予防事業対象者から要介護2までの者であって、ADL（日常生活動作）が自立又は見守りレベルかつ日常生活行為の支援の必要可能性のあるものに対するサービスニーズの把握、必要なサービス（予防サービス及び生活支援サービス）の実施、効果の計測及び課題の整理。

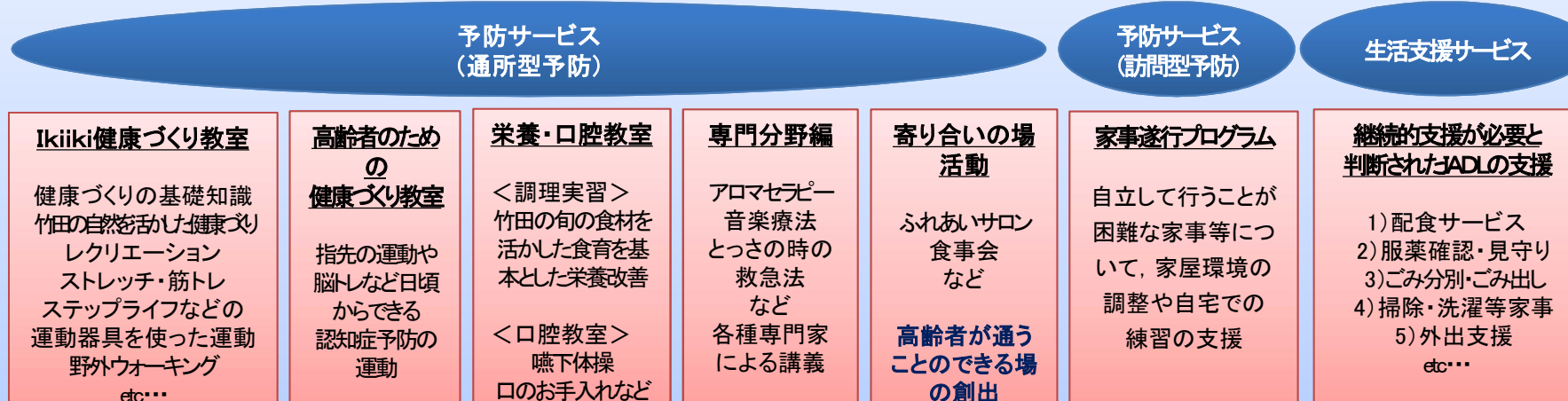
事業をめぐる環境分析

- ・超少子高齢社会の到来
竹田市高齢化率40.1%
(24年11月末・住基)
- ・介護保険給付費・医療費の増加
23年度竹田市介護保険給付費...30億円
(前年度対比1億3千6百万円増)
- ・認知症高齢者の増加
- ・高齢者世帯・独居世帯の増加

Step1 ニーズ把握 IADL（応用的な日常生活動作）の自己評価及び保健師等による客観的評価
竹田市地域包括支援センターが実施主体 ケアマネージャー等との連携により対象者把握

Step2 サービス検討会議 関係機関協働により、個々の利用者に対する対応方針や必要な支援を検討
竹田市地域包括支援センターが実施主体

Step3 予防サービス及び支援サービスの実施 暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」を立ち上げ。



介護予防ボランティアに再委託（企画・立案、実施全般を担う）
対象者連絡・広報・PR・送迎は暮らしサポ実施

暮らしのサポーター（ボランティア）が実施

暮らしのサポーターも利用者も同じ「会員」。皆が「支援者」であり「利用者」でもある。

Step4 事後評価 サービス検討会議において検証（自己評価及び客観的評価を基に実施）
竹田市地域包括支援センターが実施主体

～取組の概要～ 平成24年度より開始

取組の経緯

(実施主体)

- 暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」
- 竹田市地域包括支援センター

(背景・地域の課題)

- 超少子高齢社会の到来、全国平均を大幅に超える高齢化率（40.5%）
- 介護保険給付費の増：1人あたり給付費311千円（全国157千円）
- 地域雇用創造推進事業により養成したサポーターの活用方策

(取組のポイント)

- 介護保険外のサービスを利用して自立した生活ができる支援の構築
- 介護予防強化推進事業（国庫補助）による介護予防モデル事業を展開。
- 介護予防事業により自立度が高まった高齢者が、介護予防事業や生活支援サービスの新たな担い手となる循環（利用者でもありサポーターでもある）を創出。
- 支援のコーディネート役として暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」を立ち上げ、生活支援サービスや寄り合いの場を提供。



暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」

取組に係る財源

平成24年度 7,537千円（厚生労働省モデル事業：国10/10）



取組に必要なネットワーク

- 地域包括支援センター
- 暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」 ※市経済活性化促進協議会
- 地域雇用創造推進事業により養成した新たな担い手（有償ボランティア）
 - ・ 暮らしのサポーター
 - ・ 介護予防ボランティア

取組の効果

- 暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」の立ち上げによる効果。
 - ・ 寄り合いの場として地域コミュニティの拠点に。
 - ・ 高齢者が支援者としての役割を持ち、生きがいにつながる。
「利用者でもあり、サポーターでもある」
 - ・ 地域で助け合う体制（互助）が広まった。
 - ・ 養成したサポーターの具体的な活動の場をマッチング
- 有償ボランティアによる介護予防サービス、生活支援サービスの提供
- 新たなニーズの発見。（送迎サービス）

今後の展望

- 第2、第3の暮らしのサポートセンターの開設⇒面的な展開
- 送迎、生活支援サービスの拠点づくり
- 行政の機構改革、地域包括支援センターの機能強化